



国土交通省

同時提供先 島根県政記者会、出雲市政記者クラブ

平成27年 6月10日

国土交通省出雲河川事務所からのお知らせ

梅雨に入りましたが、水を大切に使いましょう ～ 斐伊川では夏場の渇水に備え、渇水調整を続けます ～

斐伊川では現在第2次の渇水調整を行っていますが、6月9日に第3回斐伊川渇水調整協議会（※）を開催し、6月11日以降の水の有効利用について話し合い、尾原ダムからの補給量調整を続けることになりました。

別紙の内容で、6月11日午前9時から『第3次渇水調整』を行うことを決定しました。

※斐伊川渇水調整協議会は、農業用水、水道水、水力発電の関係者が集まって、水を有効活用することについて話し合う協議会です。

国土交通省のウェブサイトにて、河川水位やダム貯水率などの情報を提供しています。

////////// 国土交通省のウェブサイトをご覧ください //////////

「川の防災情報：<http://www.river.go.jp/87.html>」

問い合わせ先

国土交通省中国地方整備局 出雲河川事務所
電話 0853-21-1850（代表）

副 所 長 竹田 幸詞 たけだ こうじ （内線）206
占用調整課長 藤原 利幸 ふじはら としゆき （内線）341

第三次 渇水調整

平成27年6月9日決定

第3回斐伊川渇水調整協議会

- 上島地点の正常流量『16.3m³/s（しろかき期5/1～6/20）、15.2m³/s（かんがい期6/21～9/5）』について以下のとおり運用する。
 - ・ 関係利水者の調整を踏まえ、上島地点の確保流量を9.8m³/s（しろかき期、かんがい期）とする。
- 木次地点の正常流量『6.0m³/s（通年）』を関係利水者の調整を踏まえ、3.6m³/sとする。
- 尾原ダム、三成ダム、阿井川ダム（斐伊川取水ダム含む）は連携し、無効放流を行わないよう上記流量の確保を図る。
- 尾原ダム、三成ダム、阿井川ダム（斐伊川取水ダム含む）は連携し、降雨を効率よく貯留する。
- 尾原ダムの貯留制限 上島地点（21.0m³/s）、尾原ダム地点（1.2m³/s）を解除する。
- 中国電力(株)は、斐伊川取水ダムからの尾原ダムへの放流を常時 1.0m³/s追加する。
※追加放流は、尾原ダムの貯留分からの補給が1.0m³/s以下の場合に行う。
- 下記に示す尾原ダムの貯水率及び上島、木次地点の確保流量を目安に、今後調整を図る。なお、貯水率の低下等懸念がある場合には、その都度協議を行う。

節水段階	尾原ダム貯水率 (洪水期)	上島・木次地点確保流量	斐伊川取水ダムからの応援放流
第1段階	100～65%	9.8m ³ /s・3.6m ³ /s(40%カット) 【9.8m ³ /s・3.9m ³ /s(35%カット相当)】	1.0m ³ /s
第2段階	65～55%	9.8m ³ /s・3.6m ³ /s(40%カット) 【9.8m ³ /s・3.9m ³ /s(35%カット相当)】	1.0m ³ /s

※上記表の下段【】書きは、6/21～9/5（かんがい期）の確保流量を示す。